

14.24
252



明治四十四年度
岡山縣米穀検査成績報告

岡山縣米穀検査所

始

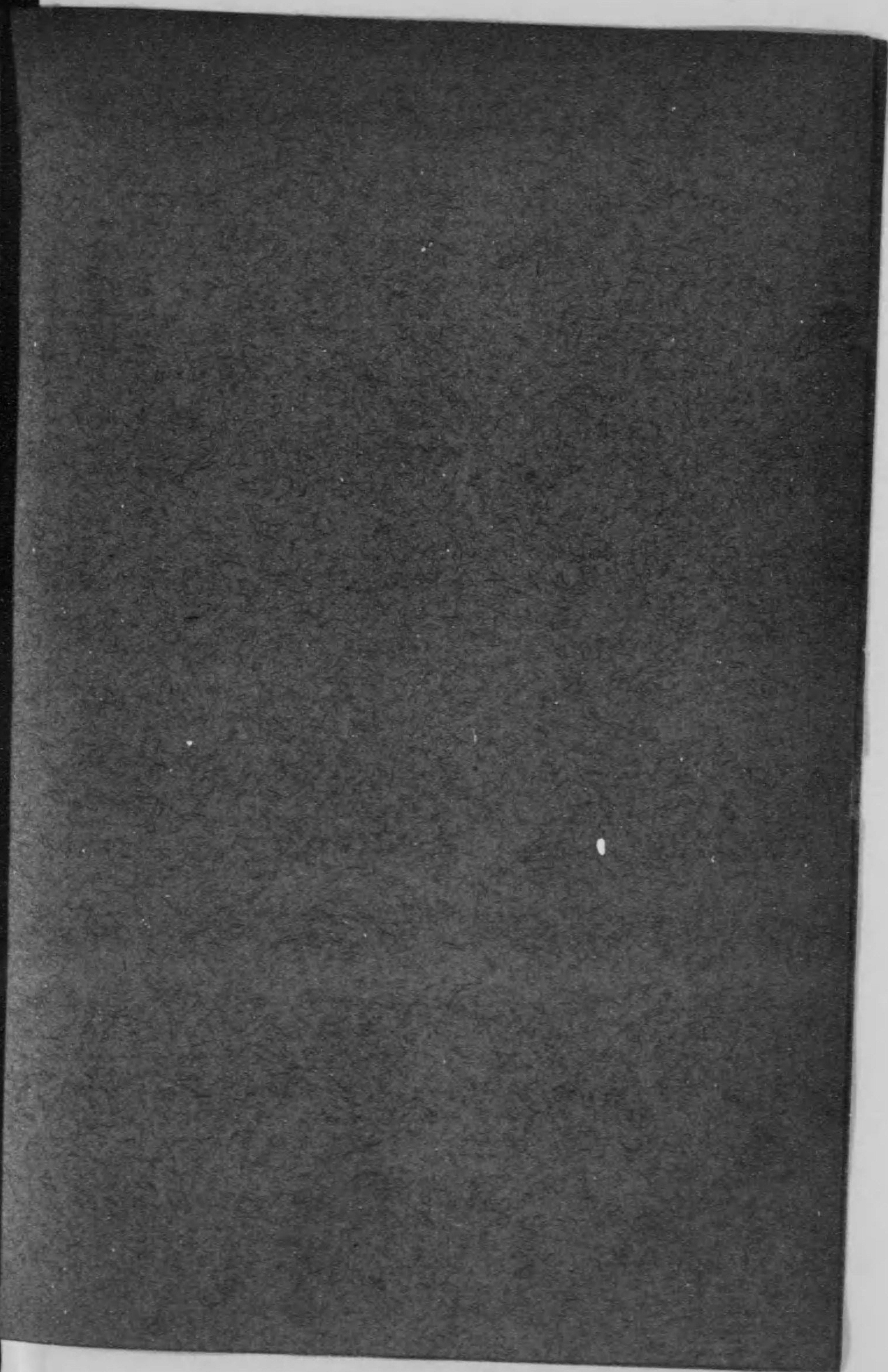
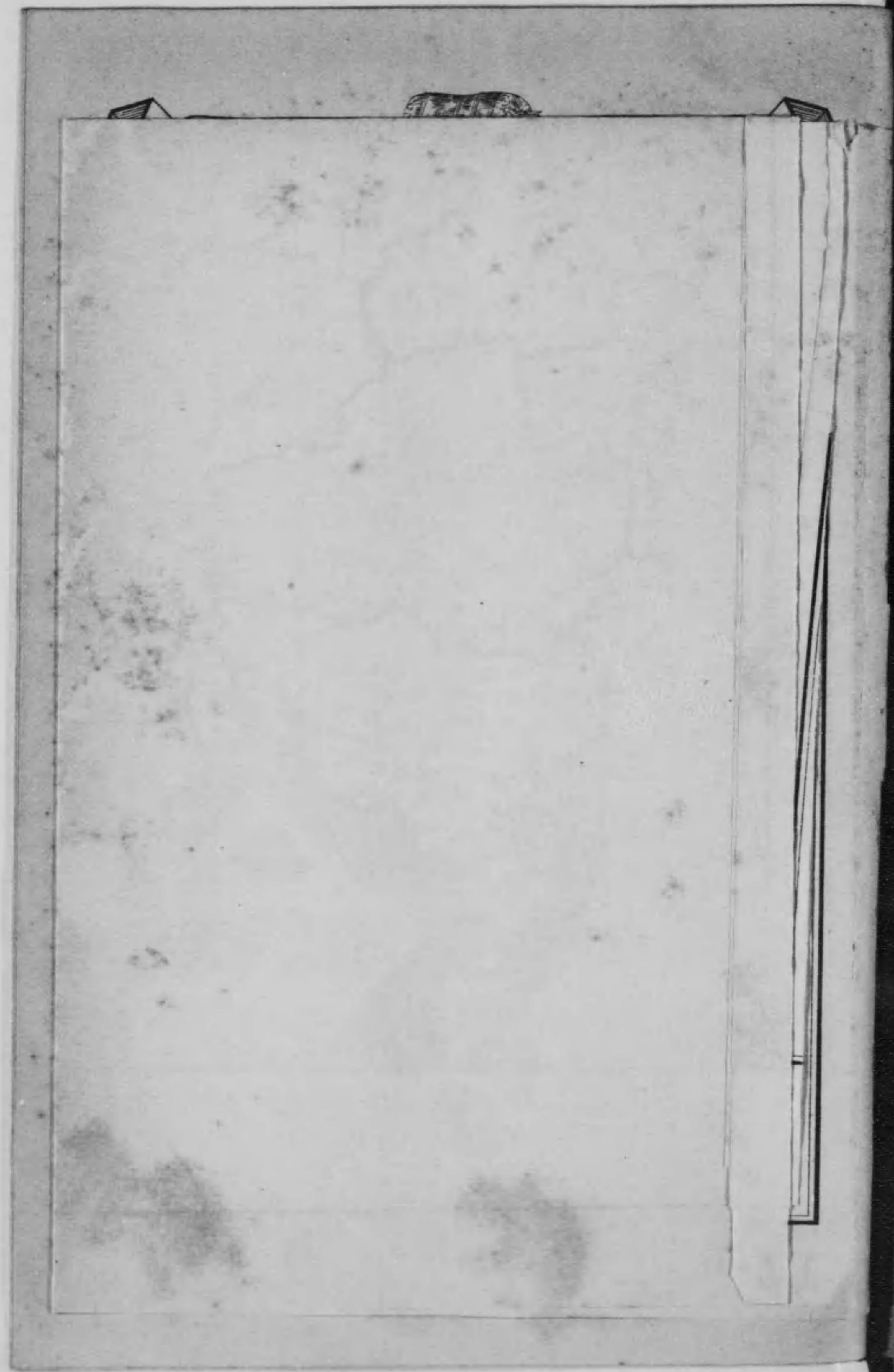


14.24

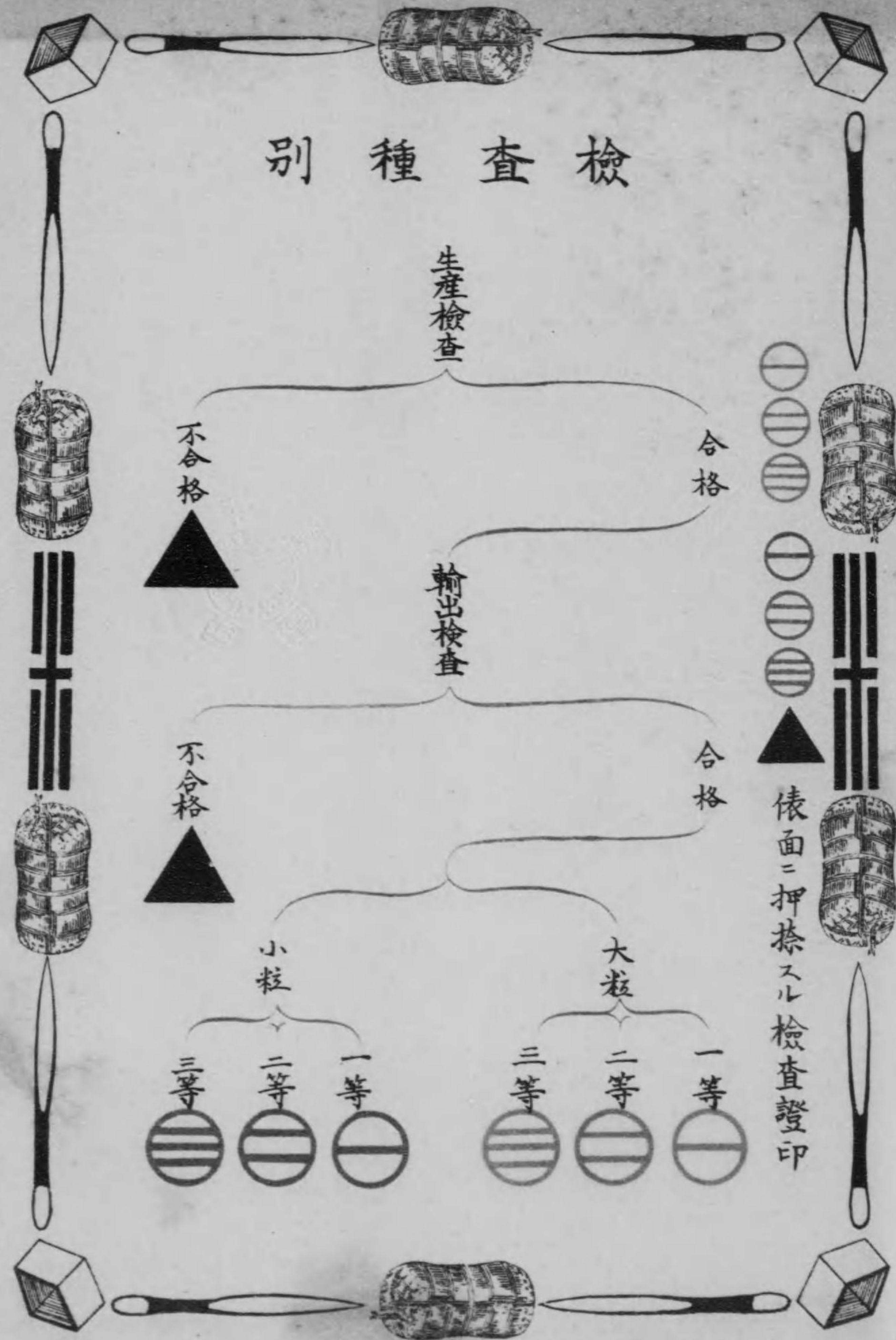
2512

明治四十
四年度 岡山縣米穀検査成績報告

岡山縣米穀検査所



別種検査



緒言

明治三十六年米穀検査事業創施以來爰に九年其沿革成績は各年度の報告に詳記せり本書は例に依り四十四年度に於ける成績の概要を纂録し以て他日の参考に供す

明治四十五年六月

岡山縣米穀検査所

大正
2. 3. 19
内交

目次

一 検査事業ノ概況	一頁
一 生産検査ノ状況	三頁
一 輸出検査ノ状況	十一頁
一 違反取締ノ状況	二十九頁
一 表彰及獎勵ノ状況	三十頁
一 品評會並共進會ノ状況	三十一頁
一 貯藏穀類害蟲驅除ノ状況	三十四頁
一 職員會議ノ状況	三十五頁
一 輸出検査員駐在所ノ異動	三十六頁
一 米穀検査規則	三十六頁

一 産米收穫高比較表……………四十五頁

一 産米收穫高種別表……………四十七頁

一 米穀検査所費豫算……………四十八頁

米穀検査事業の概況

米穀検査施行以來茲に九年幸に年を逐ふて改良の度を進めつゝ、あるは本縣の爲め喜ぶべき現象なり四十四年の稲作は插秧以後八月中旬頃迄陰雨頻々として晴天尠なく平年に比し氣温低く隨て稻の發育充分ならずしか八月下旬より天候一變し晴天打續き温度俄かに加はり稻の生育非常に發達し大に豊饒を豫想せしめたり然れども如何せん其發育の時期季節に後れたるを以て早中稻は相當收穫ありしも晩稻中には地方に依り乳熟期中既に降霜に遭遇せるものあり又点々病害蟲害に罹りしものあり之れか爲め豫想の收穫を見に至らざるは遺憾とする所なり然れども之を昨四十三年の收穫米百五十一万二千七百十三石に比すれば十四万八千四百二十九石(九分八厘餘)を増加し百六十六万千四百四十二石を得即ち平年作に對し四厘弱の增收を見るに至れり

本年度中検査事業經營の概要を擧ぐれば前年度に引續き勵行せる糶干筵下敷材料の補充又は修理を爲さしむる爲め年度始め農閑の時期に於て其材料の適否及數量を調査補修せしめ殊に俵裝に於て從來縦繩は横繩五ヶ所中の二ヶ所のみ引掛くるの規則なりしを四ヶ所に引掛け中央横繩の位置に於て縦繩の上より更に横繩を施すことに改正し

四十四年九月一日より一般に實施したり之れか施行に當りては豫め關係職員を督し郡市役所、町村役場及各農會と共に改正規則周知の方法を定め一般生産者に對し標本俵又は印刷物等を示し或は現物に依り練習せしむる等之れか指導に努めたり容量に於ては常に取締を勵行し一朝不足あるものを發見せし場合は之れか前所有者に溯り嚴密に調査を遂げ將來を警戒せり其生産期に入るや豫め準備せる筈の下敷實行及調製容量俵裝等類々指導督勵を加へ營業者をして一層の注意を喚起せしめたり其結果に依り俵裝に於て從來縣の内外を問はず運搬を爲す毎に第二第四の横繩縦繩の引掛けなき分解脱又は中央に移轉し時々之れか修理に手數と時間とを要し取引上不便甚なからざりしもの改正後は實際右等煩累なきに至れり尙ほ乾燥調製粒形容量とも先づ完全に近からしむることを得たり就中乾燥と容量及俵裝に在ては本年度に於て更に一段の進歩を見且検査程度も漸次統一に歸しつゝあるもの、如し即ち本年度の經過も順況に在りと云ふを得へき乎今本年度中検査の統計を擧ぐれば生産検査總數二百四十九萬二千三百七十俵輸出検査總數五十九萬六千八百八十七俵なり之を前年度中生産検査總數二百三十八萬八千七百七十七俵輸出検査總數七十一萬二千七百八十八俵に比較せば生産検査に於て十萬三千五百九十三俵を増加し輸出検査に於て十一萬九千五百九十一俵を減せり前年度に比し

二

收穫高及生産検査高の増加に對し輸出高の斯く減せし理由は乾燥其他米製の進歩及俵裝の改善等に依り夏期の保存に堪へ且將來に於て米價の騰貴を豫想し農商共に一般賣惜みの結果翌年度に持越したるもの多きに依るもの、如し以上本事業の概況にして之れか詳細は左に項を逐ふて掲記すへし

生産検査の狀況

本年度中に行ふたる生産検査の總數は二百四十九萬二千三百七十俵にして之れを産米年度に區別せば四十二年産米一俵四十三年産米八萬七千四百七十二俵四十四年産米二百四十萬四千八百九十七俵なり又四十四年産米の合格歩合は八歩〇四毛にして之れを前年産米の七歩四厘八毛に比し五歩六厘を増加せり此の増加の原因は種々あるへきも主として乾燥の進歩にあるもの、如し是れ天候の良好なりしに依ると雖も糊干筈の下敷普及は大に與りて力あるか如し且此下敷は獨り乾燥を容易ならしむるのみならず玄米に土砂混入の防止策としても亦大に其効ありたることを信せり要するに本年産米は收穫に於て平年作以上を占め米質も亦佳良なるを得而して乾燥調製俵裝等も叙上の如くにして不合格米數を減少せるのみならず尙ほ合格米に在て前年に比し品位を優良な

三

らしめたるは本縣の爲め幸ひなりとす然れども縣内郡村又は大字等に就き詳細に調査せは未だ進歩の遅々たるものあり將來一層督勵を要すへきものとす次に検査施行以來生産検査の成績を表示せは左の如し

産米年度	生産検査高	合格数	不合格数	合格歩合
三十六年産米	二、七九六、八八八	二、一六五、二二四	六三一、六六四	七步七厘四毛
三十七年産米	二、五二二、七六四	二、二一〇、六一八	三〇二、一四六	八步八厘
三十八年産米	二、一七一、七五二	一、九二九、五七九	二四二、一七三	八步八厘八毛
三十九年産米	二、三三三、一六五	一、九七三、五七九	三八四、五八六	八步三厘七毛
四十年産米	二、五九一、二六八	二、〇六六、一七一	五二五、〇九七	七步九厘七毛
四十一年産米	二、七四九、五五五	一、九五〇、二八九	七九九、二六六	七步〇九毛
四十二年産米	二、七四三、〇四七	二、〇三七、一九七	七〇五、八五〇	七步四厘三毛
四十三年産米	二、三三三、八八三	一、七六〇、〇三五	五九八、八四八	七步四厘六毛
四十四年産米	二、四〇四、八九七	一、九三三、九七三	四七〇、九二四	八步〇四毛

備考 三十六年産米は大部分三斗五升儀にして少數の四斗儀を混算せり三十七年産米以後は全部四斗儀なり
 四十三年以前の産米は各新米の當初より本年度末迄に検査したるものを併算せるも四十四年産米は新米の當初より四十五年三月迄の分にして四月以後の検査に係る分は次

年の報告に譲る

前表の検査總數を検査時期の屬する會計年度に區分し産米年度に對照せは左表の如し

産米年度	會計年度	検査總數
三十六年産米	三十六年度	二、七九六、八八八
三十七年産米	三十七年度	二、四〇〇、八六五
三十八年産米	三十八年度	九一、八四九
三十九年産米	三十九年度	二、一〇七、〇〇八
四十年産米	四十年年度	六四、六四四
四十一年産米	四十一年度	二、二〇〇、五七九
四十二年産米	四十二年度	八七、五七四
四十三年産米	四十三年度	二、四四一、八七三
四十四年産米	四十四年度	一、四九三、三三三
計	計	二、九一〇、六六〇

前表中本年度の検査總數を産米年度毎に各都市別の成績を示せば左表の如し

四十二年産米 自治治四十四年四月 生産検査成績表 至全 四十五年三月

郡市名	検査總數	合格	不合格	受檢人員	検査總數ニ對スル合格歩合
郡市名	検査總數	合格	不合格	受檢人員	検査總數ニ對スル合格歩合
小田郡	一	一	一	一	一〇〇
合計	一	一	一	一	一〇〇

六

四十三年産米 自明治四十四年四月至全 四十五年三月 生産検査成績表

郡市名	検査總數	合格	不合格	受檢人員	検査總數ニ對スル合格歩合
郡市名	検査總數	合格	不合格	受檢人員	検査總數ニ對スル合格歩合
岡山市	一〇、七〇九	七、九四七	二、七六二	一、〇一七	七步六厘七毛
赤磐郡	三、九四六	三、一五六	七九〇	五六一	八步
和气郡	一、一八七	八六九	三一八	二一〇	七步三厘二毛
上邑郡	四、一六六	三、三三八	八二八	四八三	八步〇一毛
兒島郡	一〇、三四〇	八、二五五	二、〇八五	八七六	七步九厘八毛
都窪郡	五、九〇〇	四、八〇二	一、〇九八	六二六	八步一厘四毛
浅井郡	四、八七〇	五、六一四	一、二五六	五五一	七步四厘二毛
小田郡	五、六九四	三、九九一	一、七〇三	七〇四	七步〇一毛
後月郡	二、二九八	一、四五二	八四七	四八〇	六步三厘一毛
合計	一、〇八八	八二〇	二六八	三〇五	七步七厘三毛

郡市名	検査總數	合格	不合格	受檢人員	検査總數ニ對スル合格歩合
郡市名	検査總數	合格	不合格	受檢人員	検査總數ニ對スル合格歩合
吉房郡	六、四三三	四、七六三	一、六九二	八〇五	七步三厘八毛
上房郡	五、三三八	一、九二二	一、四一七	七二五	五步七厘五毛
阿哲郡	二、六一五	一、六九六	九一九	六七七	六步四厘九毛
眞庭郡	三、〇〇三	三、七二七	七二四	一、〇六八	五步三厘二毛
勝田郡	二、八二七	一、九二二	九〇五	五九六	三步九厘八毛
英田郡	二、〇一九	一、三二六	六九三	二七九	六步五厘七毛
久米郡	四、三三七	三、二五三	一、一二四	三三五	七步四厘四毛
合計	一、五六九	一、二二五	四四四	一七六	七步一厘七毛
	五、〇九八	三、九二六	一、一七二	四六五	七步七厘
	八七、七七一	六一、九〇四	二五、五六八	一〇、九四五	七步〇八毛

備考 眞庭郡には除外地産米九百三十俵を包含(何れも不合格)す

四十四年産米 自明治四十四年八月至全 四十五年三月 生産検査成績表

郡市名	検査總數	合格	不合格	受檢人員	検査總數ニ對スル合格歩合
郡市名	検査總數	合格	不合格	受檢人員	検査總數ニ對スル合格歩合
岡山市	五、八七二	四、八三〇	一、〇四二	四二六	八步二厘三毛
御津郡	一六、九三〇	一五、八七六	一、〇五四	一、二、三四四	八步一厘
赤磐郡	一五、一五二	一四、一九二	五六一〇	一八、三九三	八步二厘一毛
和气郡	〇〇、一五七	六三、七四二	三六、四一五	八、六六二	八步四厘九毛

七

四十四年度産米四十四年度生産検査総數ニ對スル合格歩合各郡市一覽表

邑上	兒島郡	都窪郡	浅田郡	小月郡	後備郡	吉房郡	上房郡	川上郡	阿哲郡	眞庭郡	勝田郡	英田郡	久米郡	合計		
一四七、五八四	二五二、五五五	二二二、一〇一	二三八、二七七	一一六、〇一四	九六、二四九	四三、六六四	一八三、四二七	六七、〇六四	二九、二四六	三九、八六四	七〇、七六八	一八一、八一六	一五三、二九五	五八、一〇九	一三三、二九七	二、四〇四、八九七
一一五、八九三	一九八、九八六	一六八、七六七	二〇四、一五七	八七、三〇八	七五、〇九六	三二、九七一	一五〇、六七六	四九、一二六	一九、六五〇	二二、〇八七	四一、三三三	一四九、二七九	一二八、一九〇	五〇、九二九	一〇六、八八五	一、九三三、九七三
三一、六九一	三三、五七九	四三、三三四	三四、〇七〇	二八、七〇六	二一、一五三	一〇、六九三	三二、七五一	一七、九三八	九、五九六	一七、七七七	二八、四三三	三二、五三七	二五、一〇五	七、一八〇	二六、四一一	四七〇、九二四
一四、五四四	一七、六九六	一七、四八二	二一、〇六〇	一三、五五九	一四、二〇三	七、一四二	二二、三五六	九、八四一	五、九二〇	五、八五五	八、五三〇	一七、五八七	一七、一五〇	八、一六九	一四、四〇五	二五五、一三三
七歩八厘五毛	八歩五厘六毛	七歩九厘六毛	八歩五厘七毛	七歩五厘三毛	七歩八厘	七歩五厘五毛	八歩一厘一毛	七歩三厘三毛	六歩七厘二毛	五歩五厘四毛	五歩九厘八毛	八歩二厘一毛	八歩三厘六毛	八歩七厘六毛	八歩〇厘一毛	八歩〇厘四毛

備考 兒島郡藤田開墾地産米不合三万七百四十二俵を包含す
眞庭郡除外地産米九百二十六俵(不合格)を包含す

郡市名	九步	八步	七步	六步	五步	四步	三步	二步	一步
岡山市									
御津郡									
赤磐郡									
和氣郡									
邑久郡									
上道郡									
兒島郡									
都窪郡									
淺口郡									
小田郡									
後月郡									
吉備郡									
上房郡									
川上郡									
阿哲郡									
真庭郡									
苫田郡									
勝田郡									
英田郡									
久米郡									
平均									

四十四年産米四十四年度生産検査総數ニ對スル合格歩合各郡市一覽表

備考 兒島郡藤田開墾地産米不合三万七百四十二俵を包含す
 真庭郡除外地産米九百二十六俵(不合格)を包含す

郡市名	九步	八步	七步	六步	五步	四步	三步	二步	一步
後月郡	一八三、四二七			一五〇、六七六		三二、七五一		二二、三五六	七步五厘五毛
吉備郡	六七、〇六四			四九、一二六		一七、九三八		九、八四一	八步二厘一毛
上房郡	二九、二四六			一九、六五〇		九、五九六		五、九二〇	七步三厘三毛
川上郡	三九、八六四			二二、〇八七		一七、七七七		五、八五五	六步七厘二毛
阿哲郡	七〇、七六八			四一、三三三		二八、四三三		八、五三〇	五步五厘四毛
真庭郡	一八一、八一六			一四九、二七九		三二、五三七		一七、五八七	五步九厘八毛
勝田郡	一五三、二九五			二八、一九〇		二五、一〇五		一七、一五〇	八步二厘一毛
英田郡	五八、一〇九			五〇、九二九		七、一八〇		八、一六九	八步三厘六毛
久米郡	一三三、二九七			一〇六、八八五		二六、四一一		一四、四〇五	八步〇厘二毛
平均	二、四〇四、八九七			一、九三三、九七三		四七〇、九二四		二五五、一三三	八步〇厘四毛

四十四年産米に於ける同年度間の生産検査数は二百四十万四千八百九十七俵にして内四十七万九百二十四俵の不合格を出す今之れか不合格となりたる主因を調査するに乾燥十四万九千二百二十三俵調製十萬千六百六十九俵粒形二十二万六千三百三十二俵にして是等は何れも豫め注意を要すべきものは注意を加へ又再調せしむべき價値あるものは再調せしめられたるも素質甚しき不良のものも其他種々の事情に依り終に合格程度に達せざりしものとす然れども比年當業者を督勵し以て不合格米の減少に腐心せし結果今や漸次其減退を見るに至れるは喜ぶべき現象なり特に近來蘭作反別劇増の結果其跡作米兒島灣開墾地の産米検査除外地産米の検査施行地域に移入せしもの、受檢等何れも多數不合格米たるを以て自ら不合格数の増加を來すは當然なるか如しと雖も事實に於ては縣内を通し却て叙上の如く其數を減退し良好なる成績を收め得たり之れ一般當業者に在りても既に乾燥は勿論其他調製に粒形に最も注意すべきを自覺し概ね能ふ限り人為的手段を盡し競ふて合格米の製出に汲々たりし効果に外ならず左れば尙斯る不合格米を算するは又止を得ざる結果なりと雖も翻て考ふるに末た乾燥調製に於ても當業者奮勵如何に依りては優に不合格をして減少せしむるの餘地あるべく粒形も亦原種の選擇肥培管理の關係と相俟つて調製上一層の注意を拂ひなは一段の進境を見るを得へしと

信す依て將來此点に留意し益不合格米をして減少せしむるの方針なり即ち茲に各郡市別不合格事由區別數を擧ぐれば左表の如し

四十四年度産米四十四年度生産検査不合格事由區別表

郡市名	検査總數	合 額	不 合 格	乾 内 不 合 事 由 區 別		製 粒 形
				燥 調	製 粒	
岡 津 郡	五、八七二	四、八三〇	一、〇四二	三八九	一五六	四九七
御 磐 郡	一六九、三〇六	一五八、八七六	一〇、四三〇	六、三九九	五、二二二	一八、八七九
赤 氣 郡	一五一、三二九	一二四、一九二	二七、一三七	一四、六一九	二、四五八	一〇、〇〇〇
和 久 郡	七五、一〇〇	六三、七四二	一一、三五八	四、九九〇	一、四五五	四、九一三
上 島 郡	一四七、五八四	一四五、八九三	一一、六九一	一一、九九八	五、五二六	一四、一七七
兒 道 郡	二二二、五五五	一九八、九八六	二三、五六九	一三、八八〇	五、八八八	一三、八八一
都 窪 郡	二二二、一〇一	一六八、七六七	四五、三三四	六、七一四	七、七九八	二八、八二二
淺 口 郡	一一六、〇一四	八七、三〇八	二八、七〇六	一四、八五一	一一、一三九	七、〇八〇
小 田 郡	九六、二四九	七五、〇九六	二一、一五三	四、〇一六	五、二二九	一八、六一一
後 月 田 郡	四三、六六四	三二、九九一	一〇、六九五	三、〇七三	八、四九二	八、六四五
吉 房 郡	一八三、四二七	一五〇、六七六	三二、七五一	一一、五八八	三、七二二	七、二六八
上 房 郡	六七、〇六四	四九、一二六	一七、九三八	三、三六九	一一、八九九	七、二六七
				五、六七六		八、八九三

輸出検査の状況

郡市名	検査總數	合 額	不 合 格	乾 内 不 合 事 由 區 別	製 粒 形	
川 上 郡	二九、二四六	一九、六五〇	九、五九六	一、八三七	一、四九七	六、二六二
阿 庭 郡	五九、八六四	二二、〇八七	一七、七七七	四、八一四	二、〇九七	一〇、八六六
眞 庭 郡	七〇、七六八	四二、三三三	二八、四三三	一〇、二五七	八、〇七六	一〇、一一二
勝 田 郡	一八一、八一六	一四九、二七九	三二、五三七	一四、六六九	七、〇一九	一〇、八四九
英 田 郡	一五三、二九五	一一八、一九〇	二三、一〇五	五、八一七	三、六〇〇	一五、六八八
久 米 郡	五八、一〇九	五〇、九二九	七、一八〇	一、三八七	一、八八六	五、九〇七
谷 計	一三三、二九七	一〇六、八八五	二六、四一一	八、六五〇	三、七九七	一三、九六五
	二、四〇四、八九七	一、九三三、九七三	四七〇、九二四	一四九、一二五	一〇一、一六九	二二〇、六三三

本縣米穀輸出検査に於て定むべき粒種等級は從來大粒、小粒の二種類とし各粒種とも一等二等に分ち尙不合格を加へ合して五階級に檢定すべき方法なりしに検査施行後米製の改良進歩と共に米種も亦漸く改良せられ統計上従前に比し上米と稱すべきもの、品位大に上進し且之れが數量も増加せり斯の如く自然米種に變更を來し且近時一般米價昇騰の結果價格の範圍膨大となり良否に對する取引價格も亦懸隔の著しき事實を顯出せるに依り需用供給の便利を圖り等級を細別するの時勢に適合するを認め從來の二等制なるを三等制に改定し四十四年九月一日より一般に施行したり之れが爲め等級と價

格の關係益調和し各地米市場に於ける本縣産米の等級取引上に於て一層圓滑ならしむるに至れり

他府縣の酒造業者より酒造原料米として上米の需用額年々増加し本年度の如きは酒造業者より直接の需用に應し輸出せしもの、數殆んど輸出總額の約一割三分に至る且軍用米として宇品糧秣支廠の買収に應つるもの其他他府縣の精米會社等より要求に依り直接輸出に係るもの漸次増加するもの、如し又容量の如きも依然正確にして検査程度の統一と相俟て市場の信用益厚きを加ふるに至れり

本年度中輸出總數六十七萬五千六十四俵にして其内譯輸出検査を行ひたるもの五十九萬六千八百八十七俵生産検査不合格米輸出七萬九千九百九十俵海外輸出五千二百八十七俵なりとす而して輸出検査を行ひたるもの、産米年度は四十二年産千二百五十五俵四十三年産三十萬三千三十一俵四十四年産二十八萬六千六百三十一俵計五十九萬六千八百八十七俵にして之れを前年度即ち四十三年度の輸出検査總俵數七十一萬二千七百七十八俵に比較せば十萬九千五百九十一俵を減せり其理由は四十三年産米減收の結果本年度に於ける前年産越米輸出少なきと且つ右等の關係より四十四年産米は新米早々縣内に費消せられ則ち四十四年産米は其費消額増加せるに因り是又本年度縣外輸出力に影響を及ぼせし

のならん乎加之一般米價騰貴を豫想し賣り惜みの結果も亦右理由の一たるへし又本年産米の本年度輸出検査總數に對する合格米の歩合は九步壹厘七毛にして之れを前年産米の前年度輸出検査總數に對する合格米の歩合八步五厘七毛に比較せば六厘を増したり是れ生産検査程度の統一に近づきたると生産検査後の俵米保存方法の進歩したるに在るへし容量の正確を期する爲めには前年度に引續き常に縣内外各市場の實況を調査し不正行爲の餘地なからしむへく諸般の取締を勵行したり其結果容量不足等は季節に基因するものを除く外殆んど其跡を斷ちたるもの、如し其他俵裝に就ては縦繩改良の爲め輸送に際し掛繩修理の必要なく散活に取扱ふことを得へきこと、なりたり今検査創施以來各産米年度を基礎として輸出検査俵數の統計を擧ぐれば左の如し

産米年次	輸出検査高合	格不	合	格	合	格	歩	合
三十六年産米	三三六、六一九	二二七、八〇二	九八、八一七	七步〇六毛				
三十七年産米	四六七、六三一	二〇六、一四〇	二六一、四七一	八步六厘九毛				
三十八年産米	六四六、六三六	五三三、二六九	一一三、三六七	八步七厘一毛				
三十九年産米	六七一、一七二	五九六、七一五	七四、二八七	八步八厘九毛				
四十年産米	七五九、〇七三	六五一、四九八	一四七、五七五	八步五厘八毛				
四十一年産米	七二八、七二六	六〇六、二五七	一二二、四六九	八步三厘二毛				

四十二年産米	七五九、七五二	六六五、三六九	九四、三八三	八歩七厘六毛
四十三年産米	五八二、八四八	五一〇、九四二	七二、九〇六	八歩七厘七毛
四十四年産米	二八六、六三一	二六二、七三六	二五、八九五	九歩一厘七毛

十四

備考 三十六年産米は大部分三斗五升俵にして小数の四斗俵を混算せり三十七年以後は全部四斗俵なり

本表輸出検査高は各新米當初より四十五年三月迄のものを加算掲記せるも四十四年産米は僅かに七ヶ月間の分のみなり四月以後輸出すべきもの多數なるも次年度に於て併算することとす

検査施行以來毎會計年度の輸出高を擧ぐれば左表の如し

年 度	輸出検査高	生産検査不合格米	海外輸出高	計
三十六年	二七〇、二九六	一六、五六三	五〇、二八三	三〇〇、五七九
三十七年	二九六、六〇八	四、〇〇〇	九、五四〇	三二五、七一〇
三十八年	五一九、一八五	四〇、一一一	一一、〇八九	五七一、三九五
三十九年	六八〇、六一五	六三、七九八	二四、〇五五	七六八、四六八
四十年	六七〇、二八四	九八、九五五	一八、五三三	七八七、〇七二
四十一年	六六九、一七八	一一、九二七	一一、九七三	八〇〇、〇七八
四十二年	八二八、六六〇	一八九、二二二	一、二八六	一、〇一九、〇六八

四十三年	七二〇、二七八	一一五、三四七	五、一六五	八三〇、七九〇
四十四年	五九〇、六八七	七九、〇九〇	五、二八七	六七五、〇六四

備考 三十六年度生産検査不合格米輸出は届出の規定なかりし爲め調査し難きを以て省く
前表の輸出総数を會計年度と産米年度とに對照せば左表の如し

會計年度	三十六年	三十七年	三十八年	三十九年	四十年	四十一年	四十二年	四十三年	四十四年	計
三十六年産米	三〇〇、五七九	六六、四六八	二〇一、六八九	五〇、二三五	一六、五六三	五〇、二八三	九、五四〇	一一、〇八九	二四、〇五五	三〇〇、五七九
三十七年産米	二五九、三三三	二九六、六〇八	五一九、一八五	六八〇、六一五	六七〇、二八四	六六九、一七八	八二八、六六〇	七二〇、二七八	五九〇、六八七	三二五、七一〇
三十八年産米	三六九、七〇六	三三〇、三三三	三九〇、七六七	三六〇、二九九	八三	二四、〇五五	一八、五三三	七六八、四六八	七八七、〇七二	五七一、三九五
三十九年産米	三三〇、三三三	三三〇、三三三	三三〇、三三三	三三〇、三三三	三三〇、三三三	三三〇、三三三	三三〇、三三三	三三〇、三三三	三三〇、三三三	三三〇、三三三
四十年産米	三三〇、三三三	三三〇、三三三	三三〇、三三三	三三〇、三三三	三三〇、三三三	三三〇、三三三	三三〇、三三三	三三〇、三三三	三三〇、三三三	三三〇、三三三
四十一年産米	三三〇、三三三	三三〇、三三三	三三〇、三三三	三三〇、三三三	三三〇、三三三	三三〇、三三三	三三〇、三三三	三三〇、三三三	三三〇、三三三	三三〇、三三三
四十二年産米	三三〇、三三三	三三〇、三三三	三三〇、三三三	三三〇、三三三	三三〇、三三三	三三〇、三三三	三三〇、三三三	三三〇、三三三	三三〇、三三三	三三〇、三三三
四十三年産米	三三〇、三三三	三三〇、三三三	三三〇、三三三	三三〇、三三三	三三〇、三三三	三三〇、三三三	三三〇、三三三	三三〇、三三三	三三〇、三三三	三三〇、三三三
四十四年産米	三三〇、三三三	三三〇、三三三	三三〇、三三三	三三〇、三三三	三三〇、三三三	三三〇、三三三	三三〇、三三三	三三〇、三三三	三三〇、三三三	三三〇、三三三
計	三〇〇、五七九	三三〇、三三三	三三〇、三三三	三三〇、三三三	三三〇、三三三	三三〇、三三三	三三〇、三三三	三三〇、三三三	三三〇、三三三	三三〇、三三三

輸出来の内海外輸出を除き他府縣に輸出したる俵数を各仕出地毎に各仕向地に區別せは左表の如し

一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二	十三	十四	十五	十六	十七	十八	十九	二十	二十一	二十二	二十三	二十四	二十五	二十六	二十七	二十八	二十九	三十
麻	吉	次	日	三	三	辛	中	山	大	金	土	土	土	土	土	土	土	土	土	土	土	土	土	土	土	土	土	土	土
麻	吉	次	日	三	三	辛	中	山	大	金	土	土	土	土	土	土	土	土	土	土	土	土	土	土	土	土	土	土	土

一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二	十三	十四	十五	十六	十七	十八	十九	二十	二十一	二十二	二十三	二十四	二十五	二十六	二十七	二十八	二十九	三十
麻	吉	次	日	三	三	辛	中	山	大	金	土	土	土	土	土	土	土	土	土	土	土	土	土	土	土	土	土	土	土
麻	吉	次	日	三	三	辛	中	山	大	金	土	土	土	土	土	土	土	土	土	土	土	土	土	土	土	土	土	土	土

Vertical text on the right side of the right page, likely a title or a column of notes.

明治四十四年度自明治四十四年三月輸出米仕立地並仕向地別俵數

Table with columns for Prefecture (郡), City/Town/Village (市町村), and Direction (仕向). Rows list various prefectures like 福井, 石川, 富山, 山梨, 長野, 新潟, 秋田, 岩手, 宮城, 山形, 福島, 茨城, 栃木, 群馬, 埼玉, 千葉, 東京, 神奈川, 新潟, 富山, 石川, 福井, 山梨, 長野, 新潟, 秋田, 岩手, 宮城, 山形, 福島, 茨城, 栃木, 群馬, 埼玉, 千葉, 東京, 神奈川.

備考 検査種別中輸出検査は規則第四條第二項に依り輸出検査を行ひたるもの、生産不適合は全條第一項に依り生産検査に於て不合格となりたるもの、外北米合衆國に五千二百八十七俵輸出したるものあり

岡山	京橋	計	米倉
464	94	558	
381	25	406	
26	51	77	
5738, 234	18, 3, 887	7542, 111	3110
2031, 909	72, 5, 251	4923, 160	279
653	54	707	
5, 252, 38, 698, 33, 589	510	5, 762, 42, 679, 36, 842	41
3, 981	3, 453	3, 984	3110
3, 453	3, 453	3, 453	279
250, 865	49, 867	279, 865	6872

四十二年産米明治四十四年度輸出検査成績表

郡市名	輸出				検査合格総数	検査合格人員	検査合格歩合
	所名	總數	大	小			
岡山市	岡山	381	26	5738, 234	2031, 909	653	250, 865
浅口郡	長尾	25	51	18, 3, 887	72, 5, 251	54	49, 867
吉備郡	足守	558	77	7542, 111	4923, 160	707	279, 865
合計		558	77	7542, 111	4923, 160	707	279, 865

本年度内に於て行ふたる輸出検査の粒種等級及輸出検査執行地名等を細別せば左の三表の如し

御津郡		赤磐郡		和氣郡		邑久郡		長岡		寺西	
一宮	金川	瀨戸	萬富	和氣	吉永	片上	日生	計	牛窓	幸島	鶴山
1011	2,066	2,874	1,838	2,766	621	222	3,619	1,370	1,928	1,444	2,081
8	8	69	111	237	127	18	382	1,016	252	1,121	252
96	1,786	1,992	2,212	2,216	457	179	2,832	1,016	587	1,211	1,756
		60	34	60			60	15	8	8	15
6	292	753	540	253	57	35	345	539	81	25	60
3,343	857	8,889	2,615	4,443	222	13	503	5,861	2,035	6,798	1,183
72	171	2,700	767	130	2	1	145	1,361	379	522	1,140
3,097	547	3,877	1,335	217	18		258	3,279	4,040	5,620	1,140
21		89	20	2			9	279	24	37	48
153	139	2,231	493	94	396	7	98	1,173	596	80	1,095
3,445	2,943	1,763	4,453	3,209	7,151	2	4,122	7,251	7,151	6,942	7,251
3,286	2,512	8,787	3,420	2,862	5,844		3,679	5,719	6,654	6,300	5,719
259	308	1,657	3,378	2,892	1,090		3,889	5,879	3,153	4,008	5,879
2,994	3,085	3,768	1,987	2,589	1,090		3,889	5,879	3,153	4,008	5,879
2,994	3,085	3,768	1,987	2,589	1,090		3,889	5,879	3,153	4,008	5,879
2,994	3,085	3,768	1,987	2,589	1,090		3,889	5,879	3,153	4,008	5,879

上道郡		兒島郡							都窪郡		玉島				
金岡	九幡	三幡	沖田	計	呼松	彦崎	味野	八濱	小串	胸上	莊内	計	倉敷	茶屋	尾妹
18			3,780	3,780	6						6	6	102		102
			32	32											
17			2,789	2,789	6						6	6	89		89
			15	15									7		7
1			944	944									6		6
2,802	3,082	866	2,859	3,363	1,733	2,023	399	222	130	475	330	23,722	2,585	4,055	6,252
108	257	866	2,26	5,022	1,471	1,011	373	110	113	46	10	17,121	4,042	5,888	1,491
2,245	2,634	812	2,555	2,191	1,659	1,011	373	110	113	46	10	23,722	4,042	5,888	1,491
124			267	267	342	1,011	373	110	113	46	10	342	612	86	698
325	191	54	5,053	5,053	80	1,833	26	11	17	14	3	1,985	1,202	522	2,074
2,802	3,100	866	2,859	3,363	1,733	2,023	399	222	130	475	330	23,722	2,585	4,055	6,252
2,477	2,908	812	2,782	2,386	1,659	1,011	373	110	113	46	10	23,722	4,042	5,888	1,491
2,802	3,100	866	2,859	3,363	1,733	2,023	399	222	130	475	330	23,722	2,585	4,055	6,252
2,802	3,100	866	2,859	3,363	1,733	2,023	399	222	130	475	330	23,722	2,585	4,055	6,252
2,802	3,100	866	2,859	3,363	1,733	2,023	399	222	130	475	330	23,722	2,585	4,055	6,252

郡市名	輸出所名	大			小			検査合格総数	検査合格人員	受検合格歩合
		一等	二等	三等	一等	二等	三等			
岡山市	京橋	四、三三四	二九三	二、二八一	一、三五八	四〇二	二、二五三	四二六	九九五	一一四
	岡山	四、二四一	二九〇	二、二二六	一、三二〇	五九五	一、一五七	四二五	五、六五六	三、六一六
米倉	計	八、六七五	五八三	四、四九七	二、六七八	八、〇一七	三、四一〇	八二一	一、〇五二	一、一五八
	一宮	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計		八、六七五	五八三	四、四九七	二、六七八	八、〇一七	三、四一〇	八二一	一、〇五二	一、一五八

四十四年産米明治四十四年度輸出検査成績表

郡市名	輸出所名	大			小			検査合格総数	検査合格人員	受検合格歩合
		一等	二等	三等	一等	二等	三等			
英田郡	大原	一、二八〇	—	—	—	—	—	—	—	—
	吉野	六三九	—	—	—	—	—	—	—	—
久米郡	津山	三、二六三	—	—	—	—	—	—	—	—
	福渡	六七九	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	計	一、二八〇	—	—	—	—	—	—	—	—
	計	六三九	—	—	—	—	—	—	—	—

都窪郡	兒島郡						上道郡																							
	倉敷	茶屋	計	莊内	小串	胸上	八濱	味野	彦崎	呼松	井下	長岡	西大	寺	金岡	九幡	三幡	沖田	計											
一三一	一	六五	五六	九二八、四八四	九、一九二	四五一、二〇、八五七	三〇	七、一五三	二、五二五	五〇二	二、二一四	二、一八二、七五〇	一、一八二、七五〇	五、五五二、二二、四二七	三、九二九	三、七四〇	三、三三三	六、八三七	七、一八二、〇五〇	二、二一四	二、二一四	五、四九六	二、五七九	二、五七九	一、四六二、一五、三六六	二、一、七、七、七	一、〇〇、八、八、二	五、三三、二、一、九	四、九、八、七、七	一、〇〇、八、八、二
一三一	一	六五	五六	九二八、四八四	九、一九二	四五一、二〇、八五七	三〇	七、一五三	二、五二五	五〇二	二、二一四	二、一八二、七五〇	一、一八二、七五〇	五、五五二、二二、四二七	三、九二九	三、七四〇	三、三三三	六、八三七	七、一八二、〇五〇	二、二一四	二、二一四	五、四九六	二、五七九	二、五七九	一、四六二、一五、三六六	二、一、七、七、七	一、〇〇、八、八、二	五、三三、二、一、九	四、九、八、七、七	一、〇〇、八、八、二

邑久郡	和氣郡				赤磐郡			御津郡			
	計	鶴山	牛窓	幸島	計	周匝	萬富	額戸	計	福濱	金川
七〇九	二五八	四五一	二五八	二五八	一九、七九四	一、七一九	七、四〇七	五、二〇六	五、二〇六	五、二〇六	五、二〇六
二	二	二	二	二	五、三三三	一、〇〇〇	一、七二二	一、五〇四	一、五〇四	一、五〇四	一、五〇四
四〇四	二八六	一一八	八五	八五	二、二〇二	一、〇六八	三、九三〇	三、五〇八	三、五〇八	三、五〇八	三、五〇八
二〇五	一一八	八五	五五	五五	五、三九九	四、七〇四	二、五五一	一、五〇八	一、五〇八	一、五〇八	一、五〇八
一〇〇、一〇〇	一、四七六	一、五六五	七、〇五九	七、〇五九	一、八六一	一、〇三〇	七、五〇四	一九六	一九六	一九六	一九六
四三六	一五六	六六	二一四	二一四	四、一四六	一、〇〇四	二、六三五	四三九	四三九	四三九	四三九
五、六〇七	八八四	四九七	四、二二六	四、二二六	二、〇九七	七五五	一、三三二	二、四九一	二、四九一	二、四九一	二、四九一
三、〇九七	二二三	七七三	二、一一一	二、一一一	一、〇〇七	一、七二四	八、六七六	一、五六二	一、五六二	一、五六二	一、五六二
九六〇、二〇、八〇九	二二三	二、〇一六	五〇八	五〇八	二、三〇九	五、〇八二	一、七五九	二八五	二八五	二八五	二八五
九、七四九	一、二五三	一、七四二	六、七五四	六、七五四	三、〇九八	一、七六九	一九、二九六	九、五〇二	九、五〇二	九、五〇二	九、五〇二
九四九〇二	一八八四九	一四八六四	六、二九二	六、二九二	二、二八八	一、八八八	一九三、八八五	八六、九五二	八六、九五二	八六、九五二	八六、九五二

明治四十四年度輸出検査俵數及生産検査不合格輸出俵數月別表

年産米	種類	米産年二十四				米産年三十四				米産年四十四			
		大	小	不生	合計	大	小	不生	合計	大	小	不生	合計
四月分	二七	二〇六	二五三	二五三	二七	二〇六	二五三	二五三	二七	二〇六	二五三	二五三	
五月分	一一二	一一二	一一二	一一二	一一二	一一二	一一二	一一二	一一二	一一二	一一二	一一二	
六月分	一一五	一一五	一一五	一一五	一一五	一一五	一一五	一一五	一一五	一一五	一一五	一一五	
七月分	二七八	二七八	二七八	二七八	二七八	二七八	二七八	二七八	二七八	二七八	二七八	二七八	
八月分	三三	二四五	二七七	二七七	三三	二四五	二七七	二七七	三三	二四五	二七七	二七七	
九月份													
十月份													
十一月份													
十二月份													
一月分													
二月分													
三月分													
計	九六	一〇二五	一〇二五	一〇二五	九六	一〇二五	一〇二五	一〇二五	九六	一〇二五	一〇二五	一〇二五	

月別	總計		
	大	小	合計
四月	六、五一七	三六、八二一	四三、三三八
五月	七、四五九	三八、五五九	四六、三一八
六月	三、八三九	四、〇三〇	七、八六九
七月	四、〇三〇	六、〇〇六	一〇、〇三六
八月	一、二五〇	一、二五〇	二、五〇〇
九月	一、二五〇	一、二五〇	二、五〇〇
十月	二、九三〇	二、九三〇	五、八六〇
十一月	三、四一三	三、四一三	六、八二六
十二月	三、四一三	三、四一三	六、八二六
一月	九、八四一	九、八四一	一九、六八二
二月	九、八四一	九、八四一	一九、六八二
三月	九、八四一	九、八四一	一九、六八二
計	一四、五七九	一四、五七九	二九、一五八

本年度中ニ輸出シタル俵數ヲ各仕向地毎ニ粒種等級等ヲ細別セハ左表ノ如シ

四十四年度輸出米仕向地別粒種等級區分一覽表

仕向地名	粒種等級			生産検査不合格輸出數	合計
	大	小	合計		
兵庫	三、二八六	三、二八六	六、五七二	三、二八六	九、八五八
京都	六〇九	六〇九	一、二一八	六〇九	一、八二七
伊都	一〇	一〇	二〇	一〇	三〇
大阪	六二七	六二七	一、二五四	六二七	一、八八一
宇品	一七	一七	三四	一七	五一
泉磨	二五	二五	五〇	二五	七五
和磨	五一七	五一七	一、〇三四	五一七	一、五五九
計	五、一七二	五、一七二	一〇、三四四	五、一七二	一五、五一六

備後	二六八	四、四八五	一、九四九	三八六	七、〇八六	一、四〇〇	五、三二五	五、五〇〇	九六〇	一〇、九八五	二、六九三
姫路	二	一、二二八	六八九	三〇九	二、二二八	二九七	六、九三三	七五七	二、九一一	一〇、九〇〇	三、五〇一
相模	二	一、五〇四	二五	七	一八六	一七五	一〇、七〇三	七六四	九二〇	一、五六一	一六、五六九
廣島	二九	一、五八九	四〇三	一五六	二、二五七	三一九	六、三四四	一、五六六	四八八	八、四八七	一、一九八
淡路	二	二〇	一〇	一〇	五〇	八四	六、六六九	一、二七七	一、二一六	九、二四六	六七八
讃岐	一五	六〇一	二六二	一〇九	二四九	一、八五一	三、一〇七	一、二五〇	八一九	六、九八七	七一九
吳	二	四六	二	八	五八	一七八	一、九八四	四七四	三〇七	二、九四三	六〇七
東馬	七	四七〇	六五	八五	八	八九	二、九〇八	四二一	二八六	三、七〇四	一一二
但馬	二	四七〇	六五	八五	八	八九	二、九〇八	四二一	二八六	三、七〇四	一一二
横濱	二	四七〇	六五	八五	八	八九	二、九〇八	四二一	二八六	三、七〇四	一一二
山尾	二	四七〇	六五	八五	八	八九	二、九〇八	四二一	二八六	三、七〇四	一一二
伊豫	二	四七〇	六五	八五	八	八九	二、九〇八	四二一	二八六	三、七〇四	一一二
河内	二	四七〇	六五	八五	八	八九	二、九〇八	四二一	二八六	三、七〇四	一一二
駿河	二	四七〇	六五	八五	八	八九	二、九〇八	四二一	二八六	三、七〇四	一一二
下濃	二	四七〇	六五	八五	八	八九	二、九〇八	四二一	二八六	三、七〇四	一一二
信野	二	四七〇	六五	八五	八	八九	二、九〇八	四二一	二八六	三、七〇四	一一二

二十八

丹波	五					九	二八	四四	一一	九三	一一三
阿波	五					九	二八	四四	一一	九三	一一三
遠江	五					九	二八	四四	一一	九三	一一三
大和	五					九	二八	四四	一一	九三	一一三
合計	五、〇八〇	七六、七七一	二五、五八七	八、九四〇	一一四、三七八	三三、八八三	三二四、三七二	六九、一六六	四七六、〇〇〇	七六、七七一	二、〇九〇

違犯取締の状況

取締を嚴密周到にし常に違犯行為の防遏に勤めたるも一般當業者か検査事業の利益を自覺し進んで規則を遵守せる結果に因り其状態は漸次良好に向ひつゝ、あり然れども尙狡猾なる輩か不正の利得を目的とし或は恠心より規則を犯す者未だ其跡を絶たず是れ將來一層警戒を要すべき点なりとす本年度中違犯者の検査告發に係りしもの百六十二人にして其犯行を類別せば左の如し

- 一 未検査米穀を交付したる者 六十八人
- 一 未検査米穀の交付を受けたる者 五十六人
- 一 検査済米穀を解俵し巻封を破棄せざる者 一人
- 一 検査済米穀の内容を増減變更其他不正の行為を爲したる者 二人
- 一 精白の爲め寄託する米穀に規定の名札を附着せざる者 十五人

二十九

- 一 全上米穀の寄託を受けたる者 三 人
 - 一 精白の爲り寄託する米穀を受け帳簿に記載せざる者 七 人
 - 一 検査を受くへき米穀を劣悪ならしむへき行爲をなしたる者 九 人
 - 一 精米業を営み明細簿を備付さる者 一 人
- 計 百六十二人

表彰及獎勵の状況

前年度に於けるか如く生産者中米穀検査規則の主旨を體し成績佳良にして公衆の模範となるへきもの四百四十八名に對し知事より賞状を附與し又特に米製の改良發達に盡瘁せし者或は改良の實行に精勵せる者等大名を撰拔し知事より賞状并に銀盃を授與せり次に小作獎勵米は各地適應なる標準を協定し授受せるも近來現米の優劣に應し多寡を區別し支給せる地主漸次増加し本年度の實況に徴せば縣内を通し殆んど地主の半は此方法を實行せるもの、如し而して其獎勵米の額は概ね一石に對し三升乃至六升の範圍に於て行はれつ、あり又小作米納付期の遲速に依り獎勵米の額に多少を差別し給與せる地方あり

米品評會并共進會の状況

小作者保護獎勵の主旨を以て地主聯合或は個人の事業として小作米品評會を開き又一般米製の改良進歩を計るを目的とし郡町村農會或は青年團等に於て小作米以外に米類の品評會を開催し每會其優等者には褒賞を授與せり本年度中縣内を通し其開催の回数總て百四十六回にして之れを郡別に詳記せば左表の如し

四十四年度玄米品評會開催回数一覽表

郡名	地主聯合小作米品評會開催回数	地主獨立小作米品評會開催回数	小作米以外米品評會開催回数	計	摘	要
御津郡			六	六	豊岡村、俵米伊島、馬屋上、加茂、円城、建部ノ五ヶ村ハ五合或ハ一升宛出品	
赤磐郡			一四	一四	吉岡太田両村聯合、佐伯上佐伯本両村聯合、五城、可眞、西山、小野田、物理、鳥取上、七堀、布都美、西高月、輕部、葛城、竹枝ノ十四ヶ村玄米一升ツ、出品	
和氣郡			七	七	伊部、三石、英保、神根、三國、藤野、本莊ノ七ヶ町村ニシテ五合ヨリ二升迄ノ範圍ニ於テ出品	

久米郡	四	八	一〇	一四	加美、大坪和、坪和、大井東の四ヶ村。 小作米以外にて倭文中、大倭、久米、稻岡 南、鶴田、倭文西、大井西の七ヶ村俵米、 打穴、吉岡、龍山の三ヶ村玄米
合計	三三	八	一〇五	一四六	

備考 摘要欄の町村聯合名又は町村名中には町村農會、青年團或は小學校等其主催者區々なるも單に町村名のみを記載し主催者名を省く
俵米は秤量を記入せる外玄米と記せるものあるは少量の出品を意味せり
小作米以外の米品評會度數中には米一種の出品に限るもの、みならず穀類、農産物、米、穀
蔬菜等各種品評會の開催度數を包含す

貯藏穀類害蟲驅除

二硫化炭素を燻蒸して貯藏穀類の害蟲を驅除することは前年來に引續き漸次其數を増
加せり本年度内に於て行ふたる倉庫の員數左表の如し

貯藏穀類害蟲驅除一覽表

郡市名	倉庫數	所要二硫化炭素數
御津郡	四	四〇
岡山市	一	一〇

郡市名	倉庫數	所要二硫化炭素數
邑上郡	二	一九
兒島郡	四	一七
都窪郡	八	六五
淺田郡	三	三五
小田郡	三	三〇
後月郡	二	一三
吉備郡	一	四
上房郡	一	九五
川上郡	八	一一
阿哲郡	三	四一
苦田郡	三	一一
英田郡	一	一八
久米郡	一	二六
合計	四七	一、三三七

職員會議の状況

明治四十四年四月四日及全年九月二十二日各郡在勤米穀検査理事を本所に召集し検査
事務の打合會を開催す輸出検査員をも縣下を東西二部に分ち春秋二回各便宜の場所に

召集し事務及見本米に依り検査程度の統一上打合會を開催せり理事は本所に於ける打合事項に基き各郡とも其郡内の生産検査員を數次召集し打合會を開き事務及検査程度等に就き指示及打合たり

三十六

輸出検査員駐在所の異動

美作國産玄米の輸出漸次増加し隨て輸出検査員増設の必要あるに依り明治四十四年四月一日より久米郡弓削村受持生産検査員に輸出検査を兼務せしめ同年五月一日より全郡福渡村に輸出検査員駐在所を新設し同年十二月二十五日より赤磐郡周匝村受持生産検査員に輸出検査を兼務せしめたり

米穀検査規則

米穀検査規則中輸出検査の等級二等制なりしを三等制に改め俵裝方法中縦繩の掛け方等一部の更正を加へ明治四十四年九月一日より施行せり左に掲ぐるものは更正したる規則の全文なり

岡山縣令第四百四号

(明治四十二年九月縣令第七十三號及全四十四年四月縣令第二十六號全年八月縣令第四十八號ニテ加除更正ス)

米穀検査規則左ノ通改正ス

明治四十一年十月十五日

岡山縣知事 谷口留五郎

米穀検査規則

第一條 本縣ニ於テ生産シタル米穀ヲ交付シ又ハ縣外ニ輸出スル者ハ本則ニ依リ検査ヲ受クヘシ但精白セシムル爲メ直接精米營業者ニ寄託スルモノ自己生産ノ検査ヲ經サルモノヲ白米ノ爲シ販賣、貸付スルモノヲ除クノ生産検査又ハ袋入ト爲シ外國ニ輸出スルモノ、輸出検査ハ此限ニアラス
本則ニ於テ米穀ト稱スルハ玄米、交付ト稱スルハ賣却、小作米納付、代償、讓與、貸付、擔保、寄託ノ爲メ相手方ニ渡スモノヲ云フ

第二條 検査ハ左ノ項目ニ就テ之ヲ行フ

乾燥、調製、粒形、容量、俵裝

第三條 検査ハ生産検査、輸出検査ノ二種トス

生産検査ハ縣内ニ於テ交付スルモノニ就キ之ヲ行ヒ合格、不合格ヲ定ム

輸出検査ハ生産検査合格米ニシテ縣外ニ輸出スルモノニ就キ之ヲ行ヒ合格、不合格ヲ定メ其合格ニ左ノ粒種等級ヲ區別ス

大粒 一等 二等 三等 小粒 一等 二等 三等

第十五條 第一項ノ場合ニ於テハ縣外輸出来ト看做シ輸出検査ヲ行フコトアルヘシ


三十七


第四條 生産検査ヲ行ヒタルトキハ合格ニハ合格封箋紙及封緘紙ヲ以テ縦繩ノ結止ニ卷封ヲ施シ之ニ封印ヲ押捺シ不合格ニハ不合格封箋紙ヲ以テ卷封ヲ施シ之ニ封印ヲ捺印シ俵面ニ不合格證印ヲ押捺ス
輸出検査ヲ行ヒタルトキハ合格ニハ粒種等級ニ從ヒ俵面ニ合格證印ヲ押捺シ不合格ニハ更ニ生産検査不合格ト同一ノ方式ヲ施ス

第五條 検査上使用スル印形及卷封用紙雛形左ノ如シ

輸出合格證印

大粒一等  徑三寸 肉色青

大粒二等  徑三寸 肉色青

大粒三等  徑三寸 肉色青

小粒一等  徑三寸 肉色赤


小粒二等  徑三寸 肉色赤

小粒三等  徑三寸 肉色赤


不合格證印

 邊三寸 肉色黑


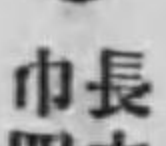
輸入米證印

 方二寸 肉色黑

消印

 方三寸 肉色黑

封印

 長六分 肉色黑
 長四分 肉色黑

合格封箋紙

岡山縣米穀検査合格封箋

巾長一尺一寸 白色紙

不合格封箋紙

岡山縣米穀検査不合格封箋

巾長一尺一寸 鼠色紙

封緘紙



長九分巾七分 印色ハ備前用紫、備中用青、美作用赤トシ輪廓内ニ稻ノ抱キ合セ模様ヲ畫キ岡山縣米穀検査封緘紙ト記ス

第六條 検査ハ米穀検査員之ヲ行フ但米穀検査所長、同監督、同理事ニ於テ行フコトアルヘシ

検査済ノ米穀ト雖モ検査吏員検査吏員ト稱スルハ前項吏員ヲ云フ以下同シニ於テ必要ト認ムルトキハ更ニ検査ヲ行フコトアルヘシ

検査ハ之ヲ拒ムコトヲ得ス

第七條 検査ノ證印ヲ取消ストキハ消印ヲ以テ抹消ス

第八條 検査吏員職務ヲ行フトキハ左記雛形ノ證票ヲ携帯スルモノトス

第 号	長 三寸	裏	岡山縣
表	巾 一寸五分	岡山縣	岡山縣印
米穀検査吏員之證			
職 氏 名			

第九條 検査吏員ハ自己ノ權利義務ニ關係アル米穀ヲ検査スルコトヲ得ス

前項ノ場合ニ於テハ最寄検査員ノ検査ヲ受クヘシ

第十條 検査吏員検査ヲ行フニ當リ第十二條ノ規定ニ適合セスト認ムルトキハ再調査命スルコトアルヘシ

前項ノ命令ハ之ヲ拒ムコトヲ得ス

第十一條 検査吏員又ハ警察官吏ニ於テ取調上必要ト認ムルトキハ米穀ノ保管又ハ運搬停止若クハ關係資料ノ提供ヲ命スルコトアルヘシ

前項ノ命令ハ之ヲ拒ムコトヲ得ス

第十二條 検査ヲ受クヘキ米穀ハ左ノ各項ニ從フヘシ

乾燥ハ充分ナラシムヘシ

調製ハ完全ニシ粉、秕、屑米、碎米、土砂、塵埃等ヲ除去スヘシ

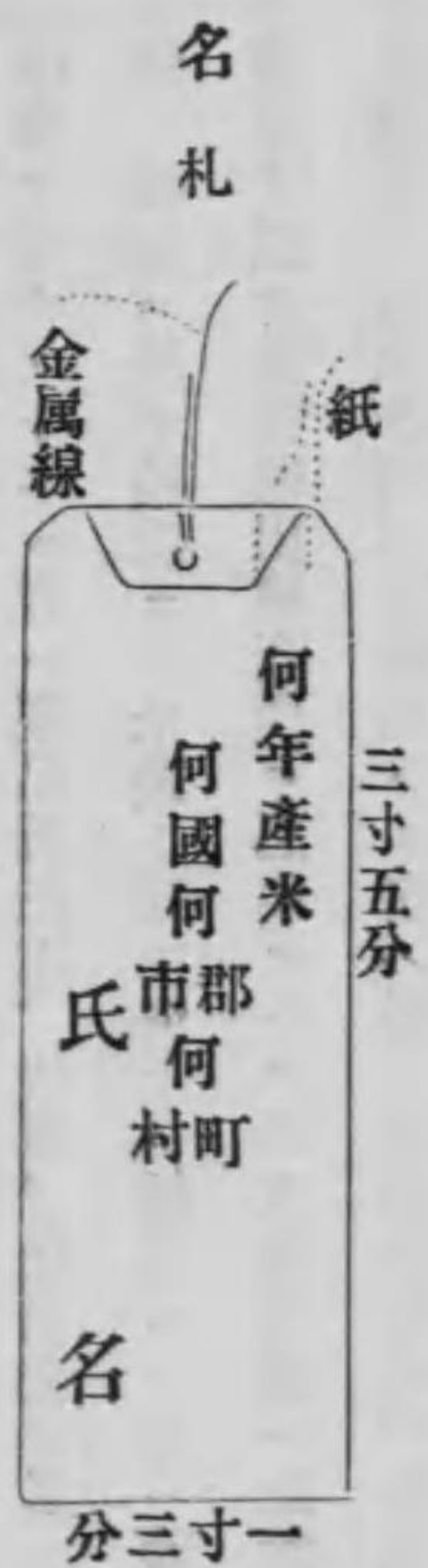
粒形ハ齊一ニシ異形異質ノモノナカラシムヘシ

容量ハ一俵ヲ四斗トスヘシ

俵裝ハ左ノ方法ニ依リ新調スヘシ

- 一 内俵菰ハ乾燥セル越年ノ菰ヲ用ヒ一枚分八尋半一尋ハ曲尺五尺トス以下同シノ編繩ヲ以テ中央六寸尺度ハ曲尺トス以下同シ左右六寸五分間、兩端五寸トシ四箇所約五十五編ニ重量ハ約五百五十匁トス
- 二 外俵菰ハ乾燥セル選莖スクリヲ用ヒ一枚分九尋ノ編繩ヲ以テ中央左右各七寸間兩端五寸五分トシ四箇所約八十一編ニ重量ハ約四百五十匁トス
- 三 棧俵ハ乾燥セル越年ノ菰ヲ用ヒ緻密ニ排列シ徑約九寸ノ圓形ニ縁ヲ組ミ重量ハ一個約八十匁トス

- 四 繩ハ能ク打柔ケタル菰ニテ編ヒ撻ヲ掛ケ摺リ太サハ横繩縮繩共約一寸一分紐繩約九分トス
- 五 口、尻ハ棧俵ヲ内俵ノ兩端ニ當テ外俵菰端ヲ折掛ケ紐繩ヲ以テ外俵菰ヲ三編宛九箇所掬ヒ順次紐リ三廻目ヨリ尻掛ケ四廻目ヨリ一目ヲ紐リ
- 六 横繩ハ五箇所各二廻掛トシ充分緊括中央横繩ハ俵ノ中ニ繩端ヲ依肌ニ捻扱セ縦繩ヲ掛ケタル後中央横繩ノ部ニ於テ縦繩ノ上ヨリ更ニ横繩二廻掛ケ繩端ヲ荷造結トス
- 七 縦繩ハ折曲タル二筋ヲ以テ中央横繩ヲ除キ他ノ横繩四箇所ニ尻掛トシ四方ニ掛ケ俵口ノ方ニ於テ切端ヲ折曲ニ掛ケ男結トシ其餘末ニ卷封ヲ施ス部分ヲ存ス
- 八 名札ハ左記雛形ニ依リ検査吏員ノ指定スル材料ヲ用ヒ縦繩結止ノ附近注内ニ挿入シ堅牢ニ附着スヘシ



第十三條 生産検査ハ毎年十月ヨリ翌年三月マデノ期間ニ於テ之ヲ受クヘシ但止ヲ得サル事由アルモノハ期間外ト雖モ之ヲ受クルコトヲ得

第十四條 生産検査ヲ受ケントスル者ハ現品所在地、俵數、受檢希望日時等ヲ具シ現品所在地ノ所轄生産検査員ニ請求スヘシ

輸出検査ヲ受ケントスル者ハ現品所在地、俵數、仕向先ヲ具シ書面ヲ以テ最寄輸出検査員ニ請求スヘシ
第十五條 縣内ニ於テ輸送スル米穀ト雖モ海上ヲ輸送スル者ハ豫メ發送地ニ於テ現品所在地、俵數、仕向先ヲ書面ヲ以テ最寄輸出検査員ニ届出ツヘシ但五俵未満ハ此限ニアラス
生産検査不合格米ヲ縣外ニ輸出スル者ハ豫メ現品所在地、俵數、仕向先ヲ書面ヲ以テ最寄検査員ニ届出ツヘシ

第一條第一項ノ規定ニ依リ袋米ヲ外國ニ輸出スル者ハ豫メ現品所在地、石數、仕向先ヲ書面ヲ以テ最寄輸出検査員ニ届出ツヘシ

第十六條 検査済ノ米穀ト雖モ解俵シ又ハ巻封毀損シ若クハ證印不明瞭トナリタルモノハ更ニ検査ヲ受クヘシ

前項ノ検査ヲ受ケサルモノハ未検査米ト看做ス

第十七條 検査ヲ經タル米穀ト雖モ更ニ検査ヲ受クヘキモノハ相混合スルコトヲ得ス

第十八條 検査済ノ米穀ヲ解俵スルトキハ巻封ヲ破棄スヘシ

第十九條 米穀ノ俵面ニ印章徽標ヲ捺捺附記セントスル者ハ願書ニ其實形圖肉色ヲ明記シヲ添附シ知事ノ許可ヲ

受クヘシ

第二十條 受檢人ハ検査上ニ就キ検査吏員ノ指揮ニ從フヘシ

第二十一條 従業人ノ本則ニ違背シタル行爲ハ主人無能力者ナル場合ノ外主人ノ行爲ト看做ス

第二十二條 第一條第一項ノ規定ニ依リ未検査米穀ヲ寄託スル爲メ請求營業所ニ運搬スル者ハ其容器毎ニ用途、寄託月日、寄託者住所郡町氏名ヲ記シタル名札ヲ附着スヘシ

精米營業者ハ前項ニ違背シタル米穀ノ寄託ヲ受クルコトヲ得ス

精米營業者ハ第一條第一項ノ規定ニ依ル未検査米穀ノ寄託ヲ受ケタルトキ又ハ検査済米穀ノ寄託ヲ受ケタル後解俵シ精米營業所ニ運搬又ハ臆置スルトキハ第一項ノ場合ヲ除ク外即時其容器毎ニ第一項ニ定ムル名札ヲ附着スヘシ

精米營業者ハ左記様式ノ帳簿ヲ備附本條ニ依リ取扱タルモノヲ即時記載スヘシ

自明治	至同	年	月	日
寄託精米明細簿				
住	精米營業所	郡	市	町
營業所	町	郡	市	村
人	村	大字	番地	
氏	名	大字	番地	
紙	表	紙	紙	紙
紙數	表紙ヲ除キ	紙數	枚	

郡市名	四十四年收穫高	四十二年收穫高	前年増減	備考
岡山市	三、八〇三	四、二八九	減	
御津郡	一一一、九六二	一一一、〇九二	増	
赤磐郡	一〇四、二三九	九四、四八二	増	
和氣郡	五六、九一六	四九、五七二	増	
上島郡	九三、三九三	八八、八三五	増	
兒島郡	一三〇、〇四六	一三二、八五三	減	
備前計	一四三、〇〇五	一三六、八二五	増	
都窪郡	六五三、五六四	六〇九、九四六	増	
淺井郡	一四〇、六五六	一二八、八六三	増	
小田郡	九四、二一一	八八、一五一	増	
後月郡	六〇、八八六	五六、六三一	増	内五百五十二石生産検査除外地産米
吉備郡	三一、一五八	二七、五八〇	増	
上房郡	一一一、七五四	一〇九、一四七	増	
川上郡	四三、〇〇五	三九、七八三	増	
阿哲郡	三〇、一四一	二五、九四一	増	
備中計	四九、八七一	四六、七〇七	増	
真庭郡	五七三、六八三	五二二、六〇三	増	
合計	九九、四八〇	七九、七九五	増	内二万五千四十九石生産検査除外地産米

郡市名	四十四年收穫高	四十二年收穫高	前年増減	備考
苫田郡	一〇九、五三四	一〇一、八六四	増	内四千三十八石生産検査除外地産米
勝田郡	九五、五四五	八三、二四八	増	内千五百八十三石生産検査除外地産米
英田郡	四四、八九八	四三、五二一	増	内三千四百六十七石生産検査除外地産米
久米郡	八四、八三八	七一、九三六	増	
美作計	四三四、〇九五	三八〇、一六四	増	
合計	一、六六一、一四二	一、五二二、七二三	増	

明治四十四年産米收穫高種別表

郡市名	水稲	陸稲	水稲	陸稲	計
岡山市	五、六九二	一九八	一一一	九〇	三、八〇三
御津郡	一一四、二一〇	五	七、四六四	三四七	一一一、九六二
赤磐郡	九八、八一九	五	五、〇六八	四八	一〇四、二三九
和氣郡	五三、五七七	四一	三、二五〇	四八	五六、九一六
上島郡	九〇、〇五五	四五	三、二六二	三三	九三、三九五
兒島郡	一一四、五七二	四五	五、四三三	二一	一二〇、〇四六
都窪郡	一三六、七三八	一五	六、〇三二	二二〇	一四三、〇〇五
淺井郡	一三三、二〇九	七	七、〇二五	四一五	一四〇、六五六
合計	八八、三八五	一三五	五、三六四	三二八	九四、二一一

郡	小月郡	後月郡	吉備郡	上房郡	川上郡	阿蘇郡	眞庭郡	勝田郡	英田郡	久米郡	合計
五九、四七〇	二八、八六〇	一一五、〇〇三	四〇、八三二	二六、九八五	四四、八二六	九三、六七八	一〇四、二七七	八七、七三四	四二、〇六〇	八一、二六〇	一、五六八、二四四
四	一六六	八三	六六	五二	二九	一四	四二	三七		九三九	
一、一九八	一、九二六	六、二五九	三、九三一	三、〇四七	五、〇〇八	五、七五五	五、〇一五	七、七四二	二、八三〇	三、五五六	八九、二九六
二一〇	二〇六	四〇九	一七六	五七	八	三三	三二	八	二二	二、六六三	
六〇、八八六	三一、一五八	一一、七五四	四九、〇〇五	三〇、一四一	四九、八七一	九九、四八〇	一〇九、五三四	九五、五四三	四四、八九八	八四、八三八	一、六六一、一四二

四十八

明治四十四年度米穀検査所費豫算

第十一款 勸業費 第七項 米穀検査所費

第一目 米穀検査所費 五萬九千九百九拾九圓貳拾貳錢

此譯

科	目	金額	摘要	
俸	所長月俸	六六〇,〇〇〇	一人	
	監督月俸	一九八,〇〇〇	五人	
	理事月俸	四三,三三〇	十九人	
	書記月俸	四二,〇〇〇	二人	
	輸出検査員月俸	六,三五〇,〇〇〇	三十六人	
	臨時輸出検査員月俸	五〇,〇〇〇	八人五ヶ月分	
	生産検査員年俸	二九,二九〇,〇〇〇	五百五人	
	旅費	六,八二四,三四〇		
	内	所長旅費	二一六,〇〇〇	
		監督旅費	一、四四五,〇〇〇	
		理事旅費	二、二四七,〇〇〇	
		書記旅費	八六八,〇〇〇	
輸出検査員旅費		六六八,五〇〇		
生産検査員旅費		二、一六一,〇〇〇		
與		一、六七八,四二〇		

四十九

諸借圖通消備諸需						
書信耗						
雜家印運品備用						
刷搬						
費料費費費費給費						

一八〇〇〇	一〇八二〇〇〇	五五八〇〇〇	一〇〇八〇〇〇	二〇〇二〇七〇	五五八〇一〇	一〇一四四八〇	七五七五〇〇
-------	---------	--------	---------	---------	--------	---------	--------

大正元年八月十日印刷
 大正元年八月十五日發行

岡山縣米穀檢查所

印刷者 安井宇吉
 岡山縣岡山市大字船頭町三十七番地

印刷所 山陽活版所
 岡山縣岡山市大字西中山下百五十四番地

1421
252

終

